

新型コロナウイルスに関する Q&A

新型コロナウイルスの流行が広がっています。

現在流行しているオミクロン株は感染力が強く、ワクチンを 3 回接種していても感染することがあります。

ワクチンを過信せず、**マスクを着用する、同居人以外との会食を避ける**、換気を保つ、**手指衛生を行う**といった基本的な感染対策を続けましょう。

よく受ける質問についてまとめました。参考にしてください。

Q 熱があります。どうすればよいでしょうか。

A 熱に限らず何らかの症状があれば、出勤や通学はせずに所属のフローに従ってください。新型コロナウイルス感染症では、発熱の他にものどの痛み、咳、鼻水、筋肉痛、頭痛などの症状があります。風邪の症状があれば出勤・通学はしないようにしてください。それぞれの所属での連絡先に加え、公的な相談窓口も活用できます。

(東京都)

https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/kansen/corona_portal/soudan/index.html

受診する場合は医療機関にあらかじめ連絡してください。

(東京都の診療・検査医療機関一覧)

https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/kansen/corona_portal/soudan/hatsunetsugairai.html

同様の情報は各自治体が用意しています。どこに掲載されているかあらかじめ確認しておくようにしましょう。

Q 家族が発症しました。どうすればよいでしょうか。

A 発症した方は保健所の指示に従って入院・ホテル療養・自宅療養のいずれかとなります。

同居の家族は濃厚接触者となり、指示された期間は自宅待機となります。

新型コロナウイルス感染症の家庭内での感染率は高いです。とくに自宅療養となった場合、同居者への感染を防ぎたいところです。東京都のハンドブックが参考になります。

https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/kansen/corona_portal/shien/zitakuryouyouhandbook.html

Q 数日前に会った知人が発症したと連絡がありました。どうすればよいでしょうか。

A 新型コロナウイルス感染症は発症の **2 日前から**感染の可能性があると言われています。3 日以上前に会っていた場合は特別な対応は必要ありません。いつもの感染対策の継続をお願いいたします。2 日以内に会っていた場合は濃厚接触の有無を評価する必要があります。保健所の指示に従うか、所属部署の担当者に確認してください。

Q 最近はどのような場面で感染が広がっているのでしょうか。

A やはり会食を介しての感染が多いようです。自宅や個室であっても同居していない人との食事は感染リスクがあります。流行が急速に広がっている時期は会食を控えるようお願いいたします。休憩等で食事をするときには会話をしない黙食とし、会話時にはマスクを着用するようにしてください。近い距離で長時間過ごし会話が多い状況で、マスクをしても感染した事例がみられています。オンライン会議やテレワークの活用など、密な状況を避け感染リスクを下げる工夫をしていきましょう。

厚生労働省のウェブサイトには多くの情報があります。ご参照ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html

※連絡先等については、学内専用のHPへ掲載しております。

事務局新型コロナウイルス対策室
感染制御部